

# はらか

教育目標  
ふるさとに誇りをもち、夢の実現に向かって生き生き学ぶ腹赤っ子の育成  
～ 笑顔 挑戦 思いやり ～



重点的に育成を  
めざす資質・能力

- やり通す力(笑顔)
- 考動力(挑戦)
- 協働する力(思いやり)

## 前期後半が始まりました

**前期後半が始まりました** 9月に入り暦の上では秋となりましたが、まだまだ厳しい暑さが続いています。これからは学校行事もたくさん控えており、6年生はもうすぐ修学旅行です。充実した実りの秋になるようにしていきたいですね。

〔夏休み明け集会の校長講話の一部より〕 オリンピックでは競技とは別に、とても心に残ったことがありました。それは、メダルを獲得した選手もそうでない選手も、多くの選手が語った「感謝」の言葉です。インタビューの中で、自分をここまで指導してくれたコーチに対して、支えてくれた家族に対して、応援してくれたすべての人に対して感謝の言葉を述べていました。この姿はとても素晴らしいと感じ、「感謝の心」を大切にしなければならないなあと思いました。

さて、今日も児童玄関に立っているときに、多くの人から「おはようございます。」という気持ちの良いあいさつをもらい、元気が出てきました。以前、あいさつは、「人と人との心をつなぐ」方法の一つだと。そして、あいさつには「いつもありがとうございます」といった「感謝の心」も含まれているという話をしました。皆さんは、地域の人に、先生方に、友達に「自分から」あいさつしていますか？ あいさつを通して、「感謝の心」を伝えることができますか？ 夏休み前の代表委員会で、「腹赤笑顔いっぱい大作戦」の1つとして、地域の人に笑顔であいさつをするための取組について、話し合いがありました。特にお世話になっている見守り隊の人や交通指導の方々には、「感謝の心」を込めてあいさつをしてください。

腹赤笑顔いっぱい大作戦 地域の人にあいさつをしよう

地域の人に笑顔であいさつをする取組が早速始まりました。まず、9月2日(月)から6日(金)までの5日間に渡って、登校班ごとにチェック表に記入していきました。運営委員会が集計して、よくできた登校班を発表しました。7月に実施した学校運営協議会で、委員の方から「登校指導に立っていても、あいさつをしない子供がいるのが残念です」といった意見も出されました。地域へのあいさつがもっと良くなるように、引き続き委員会活動を中心に取組を考えていってほしいと思います。保護者や地域の皆様も子供たちへのあいさつや言葉かけをよろしくお願いします。

！

2日(水) :  
3日(木) :

[illegible]

## 新しい ALT の先生

9月から新しいALTの先生がいらっしゃいました。レベッカ・ウッド先生です。レベッカ先生はオーストラリア出身で、母国では高校で科学の先生をされていたそうです。初日は、オーストラリアの紹介やご自分の紹介をクイズ形式を取り入れながら授業をされていました。子供たちが意欲的に楽しく学んでいました。



## 10月の行事について

- 2日(水)：学校訪問 4時間授業  
3日(木)：4時間授業  
7日(月)：4時間授業  
9日(水)：通学路点検 第3回学校運営協議会  
11日(金)：前期終業式  
15日(火)：後期始業式  
16日(水)：児童集会  
22日(火)：玉名荒尾一斉半日研 4時間授業  
24日(木)：地域合同防災教室  
第4回学校運営協議会  
25日(金)：「夢教室」(5年)  
28日(月)：町内小中連携授業研 4時間授業  
29日(火)：町陸上記録会準備 5時間授業  
30日(水)：町陸上記録会(5・6年参加)  
※10月は4時間授業の日が多くなっています。  
※腹赤小学校のホームページ 随時、更新して  
います。 〽️腹赤小学校で検索

